



園部共同作業所だより

園部共同作業所発行

〒622 京都府船井郡園部町上木崎

No 15

32 ☎ 0771(62)3249

新年を迎えて

新しい年に当たって、これまでの経過を振り返り入所者の願を表現していくため、なお一層頑張る決意でございます。今年もどうかよろしく願い申し上げます。昨年のビッグニュース、それは、当作業所の自主製品「箸置」が、全国野鳥保護のつどいの記念品に指名された事です。数が多く製作には、しんどい思いをしましたが、心あるボランティアの方々に助けられ、無事納品する事が出来ました。そして大きな収益のおかげで世の不況をよそに通所者の人達へのボーナスは大幅アップ、よい一年でした。だが、慢性化した財政困難な運営状況は変わりません。共同作業所は行政の援助を受け運営いたしておりますもの、他に自主的な財源は何もなく、苦しい運営を続けております。作業所を守り発展させていくためにも、なんとか「園部共同作業所を支援する会」を発足させようと、家族会会長さんを中心に有志の方で計画していただいております。皆様にも何かとご無理、ご支援をお願いする事と思いますが、ご理解、ご支援のほどよろしく願っています。

所長 杉山俊夫

京都府共同募金回より、恒例の「お年玉」をいただきました。通所の人達は、「当てにしてたんやー」と大喜び、ありがとうございます。

もらいました
・感謝状状状・

園部共同作業所 様

第四七回愛鳥週間(全国野鳥保護のつどい)は、「さわやかな、京の緑に鳥の声」の標語のもと、あなたのご協力を得て緑と野鳥にやさしい心の輪を広げることができました。

ここに衷心より感謝の意を表します。

京都府知事 荒巻楨一

作業所の皆は、もらって「とてもうれしかった。」「よかったです。」「大喜び。ありがとうございます。」「ありがとうございました。」



このころ田心うーしと

八木町社会福祉協議会

会長 松本 憲蔵

私たちは、身のまわりの長びく不況と、それに追討ちを迫る冷害災害等によって、大きな試験の生活を強いられております。

それにも増して、長寿社会高齢社会となり、正に生活防衛に心きざまれる毎日であるといえます。

もの豊かさのみ追い求めた代償として、細かい心くぼり、豊かなふれあい、優しい助け合いの心を見失っていないかと反省させられます。

こうした時にこそ、福祉の心を地域社会に浸透させねばならない時だと言えます。地域の人達がおたがい助け合い励ましあいの心をもって、相たずさえて暮らしていくことが求められています。

今年には国際家族年です。家族とは、家庭とはと考え直すよい機会だと思えます。子どもの減少と高齢化の加速、子育てのこと、介護のこと、核家族と女性の社会進出をはじめとして、家庭のきずなについて世情と重ね合わせ乍ら考え直す年にしたいです。

このように変転極まりない社会にあって、世の移り変わりに適応できない人の増えることは、憂慮すべきことです。こうした人達にふさわしい教育の手をさしのべ、一日も早く社会の一員として自立

できる道を与えることは、まわりの人達やかかり合いのある人達のあいと思いやりに満ちた指導やリハビリへの心配りが大切です。心身に障害があれば、地域の一人としてあたたかく受け入れ、自立できるよう手をさしのべ、共に生きる基盤づくりを地域でもりあげることが大切な課題です。

完全参加と平等は単なるスローガンであってはなりません。全ての人達が働くことの大切さを知り合い、障害を乗り越えて働くようこびを共にわかちあうよう力を出し合うことが何よりも肝要です。入所者一人一人に合った処遇を行い、それぞれに合った指導訓練に努力されている指導員の方々に敬服の至りです。

ノーマライゼーションの精神を大切にし、人間の尊厳と人権の尊さに思いをいたし、共に生きる基盤づくりを地域で盛り上げることがこんにちの課題でもありましよう。

完全参加と平等は単なるスローガンであってはなりません。すべての人達が働くことの大切さを知り合い働く喜びを共にわかちあえる世の中にしたいです。

そうした世の中になるように、ひろく社会に理解されるよう協力と連帯と支援をかさねるべきであると強く感じるこのころです。

九月二十日
日帰り旅行

バス旅行の日は、一日中あいにく雨が降っていました。午前中にコカコーラの工場に着きました。皆は「大きな工場やなあー」とびつくりされていました。案内係の人に色々作り方などを説明していただきました。

私は、説明されているのを聞いていましたが、あまりわからなくて覚えられませんでした。説明が終わってからは、コカコーラの作り方や色々の作り方などを映画で見せて下さいました。そして、コカコーラを飲ませて下さいました。映画が終わってからは、案内係の人が「何か質問はないですか。」と言われました。YさんやNさんの質問に答えておられました。そして、見学が終わってからは、案内係の人がおみやげを下さって、見送って下さいました。

それから、午後は、日本ししゅう館の方へ行きました。そして、ここで昼食をしました。私は、途中で気持ちわるくなり、少しイスにすわっていつぶくしました。もしたら少しましになりました。昼食が終わってからは、案内係の人が、ししゅうで作られかざられてあった物を色々説明されました。船等も上手にしてありました。そして、他にも、今の皇太后様が、八十才のお誕生日の時に

ひな様の絵をかかれたものと、同じ物をししゅうされてありました。くじやくも上手にされてました。お教もすみで書かれていたのかなあーと思いましたが、これもししゅうしてありました。皆さんもびつくりされてました。そして、見学が終わってからは、皆、ししゅうしてあるハンカチ等を買っておられました。私もハンカチを買いました。紙に一人一人名前を書いたら、ミシンししゅうで、名前がすぐ出来上がりました。

H.A.

平成5年12月 入浴剤販売報告

入浴剤売上 315200円 (800×394)

収益で冬期ボーナスを支給することができました。販売につきましては、下記団体の方々にご協力をいただきました。ありがとうございました。

記

園部振興局 園部保健所 園部町役場 亀岡保健所
瑞穂町保健センター 丹波町健康管理センター
八木町・和知町・瑞穂町・日吉町各社協
京都大学 いづみや 上条紙工 共栄印刷紙業K.K.
こひつじ苑 かしのき寮 日吉町殿田老人会
京都銀行園部支店 船井郡精神障害者家族会
(敬称略) その他多くの個人の方々にもご協力
いただきました。

レクリエーション、行事

- 二月二二日 クリスマス会
- 城山作業所と一緒に 園部保健所に於いて
- 二月二七日 大掃除
- 二月二八日 忘年会
- 一月七日 新年会
- 作業所に於いて ぜんざいパーティー

寄贈品(平成五年一月〜二月)

- 城島幹夫 菓子
- 河原 蜜柑一箱
- 三浦次子 菓子
- 八木町社協 タオル、石鹸
- 園部町社協 タオル、石鹸
- 匿名 りんご
- 和知町社協 コーヒーセット
- 明田履物店 靴、モードばき

寄付金(平成五年一月〜二月)

- 日吉町社協
- 和知町社協
- 瑞穂町社協
- 木下悠紀子
- 匿名
- 匿名
- 塚脇君子
- 瀬尾 博



短編 年末後記

不況を乗りこえ、何やらホットお正月を迎えました。しかし、内心は、通所者処遇も、運営状況も、一歩前進だ、今年も頑張ろう、そんな決意の年始めです。